●今月の特集のテーマは・・・

「あま〜いもので幸せ気分」



『おいしいアンソロジー おやつ 甘いもので、ひとやすみ』 阿川 佐和子/[ほか]著 大和書房 (一般) P/914.68/オ

『トースターで作れる!食べきりサイズのお菓子』



松尾 美香/著 秀和システム(一般) 596.65/マ

『おやつが好き』 坂木 司/著 文藝春秋 (一般) 914.6/サ

『日本お菓子クロニクル』 日本懐かし大全シリーズ編集部/編 辰巳出版(一般) 588.39/二



「はるのおとずれ」

『ねっこぼっこ』 ジビュレ・フォン・オルファース/作 秦 理絵子/訳 平凡社(児童) E/オ



『こうさぎけんたのへんそう』

松野 正子/文 かまた のぶこ/絵 童心社(児童) E/カ

『つきをなくしたクマくん』 谷口 智則/著 文溪堂(児童) E/タ



『たんぽぽ』 荒井 真紀/文・絵 金の星社(児童) E/ア

『さくら』

長谷川 摂子/文 矢間 芳子/絵·構成 福音館書店(児童) E/ヤ



下関市立菊川図書館

〒750-0317 下関市菊川町下岡枝193-8

3 月号

TEL: 083-287-0102 FAX: 083-287-0202

2025年3月発行

●開館時間

 $9:30\sim18:30$



二休館日

4日~7日=蔵書点検

1日=おはなしのじかん

14:00~14:30

(1日) (29日)=雑誌リサイクル

9:30~なくなり次第終了

23日=菊川読書の日

★3月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					(\bigcirc
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

オススメの児童書

3月9日はかんしゃの日です。みぢかな人へのかんしゃはもちろんですが、しらないうちに誰かが何かをしてくれたり…そんなこともあるかもしれませんね。



岩崎書店 E/ソあみの まきご/やくソテルギット/さくアルフレド・



プロンズ新社 E/西村 敏雄/絵乾 栄里子/文



『わだかまってばかり日記』岩瀬 成子/著

理論社(一般)914.6/イ



数多くの児童文学作品を書いている山口県在住の作家のエッセイです。子ども時代から心に抱いてきた気持ちを綴るとともに、その時の思いに通じる本の紹介も。雑誌『飛ぶ教室』の連載を改題して単行本化、巻末には書籍リストも掲載されています。

『流行歌で振り返る昭和 100 年 歌は世につれ』





金融恐慌、戦争、震災、高度経済成長期にバブル崩壊と 昭和から現代にいたるまでに様々なことがありました。 そしてそこには必ずその時代の人々の心に寄り添う流行 歌がありました。流行歌を通して、アイドル全盛期から 現代までの時代の流れを考察する1冊です。

『ともだちになりたいトマト』



岩神 愛/作・絵 岩崎書店(児童)E/イはるとくんは、トマトが苦手です。一方でトマトははるとくんと、ともだちになりたいようです。なかよくなるためにトマトがとった行動とは?そして、はるとくんとは無事にともだちになれるのでしょうか?食べ物を大切にする気持ちも育つ絵本です。

貸出中の場合は、予約をご利用ください。予約のお申込は、 窓口や電話、図書館のホームページからも出来ます。



『マンガと図解でよくわかるはじめての気象学』

中島 俊夫/著 ナツメ社 (児童) 451/ナ

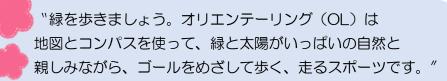


どうやって雲ができるのか、どんな雲があれば天 気は悪くなるのか、どうして季節の変化があるのか …天気に関する疑問を分かりやすく解説していま す。天気が悪いと気分が沈むこともありますが、仕 組みを学ぶと事前に備えられるかもしれません。

<u>菊川にまつわる"き・く・が・わ・あ・れ・こ・れ"</u>

郷土資料『広報きくがわ縮刷版①』には、かつて発行されていた"広報きくがわ"の昭和30年の創刊号から昭和60年の第238号までが掲載されています。今月は「昭和52年3月1日に発行された広報きくがわ第133号」からピックアップしました。

『第一回オリエンテーリング大会開催』



オリエンテーリング大会は昭和52年の3月27日(日)に 開催され、大人から子どもまで百数十名が参加し、グループに 分かれて自然の中を歩いたそうです。

3月は暖かい日がだんだんと多くなってきて、出かけるのに 丁度よい季節ですね。寒い冬であまり外に出られなかった分、 春を見つけながらゆっくり散歩するのはいかがでしょうか。